

消化器のがんを遺伝子レベルで判定

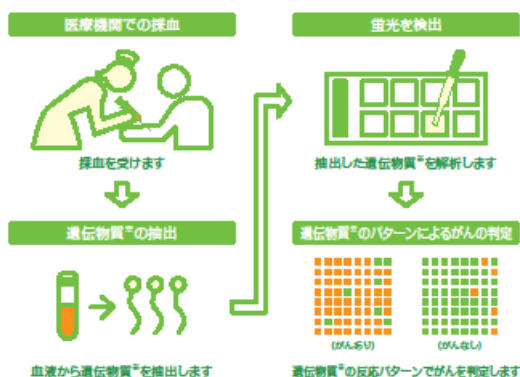
がん対策

男性は2人に1人、女性は3人に1人が、がんにかかるといわれる日本。病気や健康に関心は高くても、検診を自発的に受ける人が少ないことが課題となっています。検診でがんを早期発見することは、がんによる死亡率を減少させるだけでなく、治療後のQOL（クオリティー・オブ・ライフ=生活の質）を高めるためにも大変重要です。

がんを早期発見するためには、がんを高い感度で検出できる確実な検査が必要となります。

「マイクロアレイ血液検査」 とは何でしょうか？

マイクロアレイとはがんなどの異物に対する体の反応を遺伝子レベルで測定できる最新の技術です。血液ががん細胞に反応する状況を世界で初めて遺伝子レベルでとらえることができるようになりました。これを利用し開発されたのが、マイクロアレイ血液検査です。



この検査で遺伝病等に関わる遺伝子情報が知られることはありません。

※遺伝物質とはRNA（リボ核酸）のことです

「マイクロアレイ血液検査」 の特徴は何ですか？

- 1 高い感度
消化器のがんに対して**9割**の高い感度を示しています。
- 2 同時に検査できる
胃癌、大腸癌、膵臓癌、胆道癌が検査の対象となり、一度の採血で検査できます。
- 3 簡単な検査方法
検査は1回の採血（2.5cc）のみです。
- 4 安心の検査方法
特殊な薬剤の投与もなく、**X線の被曝**もありません。

検査料金
¥70,000(税別)

【お問合せ先】 宇野病院 健診センター

TEL：0564-24-2217 フリーダイヤル：0120-204-602